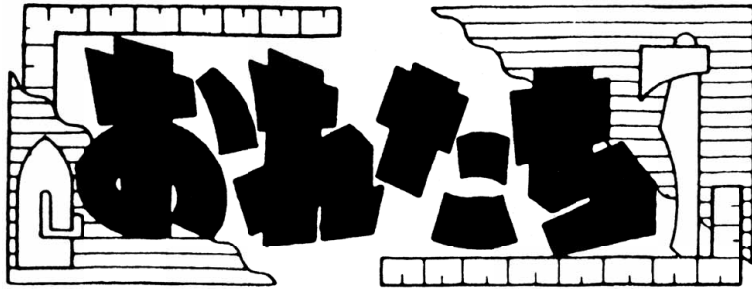


無料法律相談日の案内

12月15日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

12月初組員数 = 2,001人(-11人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
http://www.doken-arakawa.org/



東京土建まつり in よみうりランド



東京土建のイベントならではの上棟式、職人の技術の見せどころです

【支部発】今年で東京土建は昭和22年に発足以来、70年の節目を迎えることができました。
発足当初は70人だった組織も、様々な苦難を乗り越え、11万人を超える大きなものとなりました。

おかげ様で70年

建設職人を取り巻く環境は年々厳しさを増し、社会的責任も問われています。我々の要求実現に向けて組織拡大をはかり、より一層の団結をかためて、逆境を乗り越えて行きましょう。

【西尾久・小野澤富彦記】 オープニングの松丸委員長
11月12日午前10時より、東京土建結成70周年式典がよみうりランドにて開催されました。組合員と家族の皆さんに心から感謝申し上げます。建設産業は平和でこそ成り立ちます。これから、組合員の要求の実現、建設技能労働者の地位向上のために奮闘していきます。そして、80周年、100周年を目指して引き続きご協力をお願い致します」と来場者へ向けて語りました。

族の皆さんに心から感謝申し上げます。建設産業は平和でこそ成り立ちます。これから、組合員の要求の実現、建設技能労働者の地位向上のために奮闘していきます。そして、80周年、100周年を目指して引き続きご協力をお願い致します」と来場者へ向けて語りました。



イベントを盛り上げてくれた、仮面女子と青木隆治さん

より「結成70周年を大勢の仲間で開催することが出来ました。企画段階から準備運営に至るまで組合の仲間が実行委員として大奮闘してくれました。手作りのイベントで至らない点もあるかと思いますが、目一杯お楽しみください」と挨拶がありました。

12時からは建築カレッジの生徒たちによる木造家屋の建て方を実演し、上棟式が行われました。餅まきの代わりにお菓子がまかれ、大変喜ばれました。場内の各支部のテントでは、食べ物、ビール、物産品などが販売され、賑わっていました。お天気に恵まれ全体で1万人を超える参加者で、支部より33人が参加しました。



支部のブースは休憩スペースに

年末年始のご案内

支部事務所の窓口業務は年内は12月27日(水)までとなっております。年明けは1月9日より開始となります。

なお、保険証の交付手続(家族が増えた、保険証を無くした等)は12月22日の午前中に受付けた分までが、年内発行の期限です。これを過ぎた受付分は年明け1月9日以降の交付になりますのでご注意ください。

ひぐらし

東芝が「サザエさん」と決別。経営再建中の東芝が国民的アニメ番組「サザエさん」のスポンサーを降板するそう。放送開始から約48年間、CMを提供してきた。我が家では、3人の子ども達と、毎週日曜日に見るサザエさんは、子ども達の成長と共に忘れられないアニメであった。終りのテーマ曲も子ども達が声を大きくして歌っていた。その東芝が米国での原子力発電事業で巨額損失を計上するなか、経費削減の一環として、来年の3月末でCMの提供を打ち切る事となった。東芝が負担するサザエさんのスポンサー経費は年間数億円規模と言われている。サザエさんは日本中の子どもからお年寄りまで、幅広い人気を集める日曜夜の長寿番組であったと思える。東芝の単独提供で1969年10月に放送を開始した。当時、番組のスポンサーは単独提供が多かった。1998年11月からは複数スポンサーの1社として提供を続けていた。東芝は家電製品のCMを流すことでブランドの浸透や販売の拡大につなげて来たはずだ。一昨年に発覚した不正会計問題で経営難に陥り、白物家電事業は中国の企業に売却。2016年末には米国の原発事業による巨額損失が表面化し、稼ぎ頭である半導体メモリ子会社の売却に追い込まれた。(虎)

# 2018年戌年 新春の集い

【開催日時】 1月14日(日) 18時開会  
 【場 所】 ラングウッドホテル2F飛翔  
 荒川区東日暮里5-50-5  
 TEL : 03-3803-1234  
 【参加費】 3,000円  
 お申込は参加費を添えて分会へ

# 賃金引き上げ、建設国保育成 全 建 総 連

## 11.22生活危機突破予算要求中央総決起大会



全都から3,700人が結集

【荒川・磯部正三通信員】新宿中央公園にて「全都建設労働者対都要請行動」が行われました。そこでは、交渉団の出發を見送り、個人請願行動をしました。

荒川支部では福祉保健局に薄井副委員長、財務局に川又委員長、都議会民進党に磯部副委員長が参加しました。

「人が育つ建設業にするために、賃金・単価を引き上げ、法定福利費が現場の仲間の手に渡るよう取り組む。建設国保の育成・強化のため予算確保は最大の課題だ」と強調しました。

【南千住・小川隆志通信員】11月3日に「憲法を守れ国会大行動」が開催され、国会周辺に約4万人が集まりました。

【荒川・磯部正三通信員】11月26日から2日間、福島スパリソートハワイアンスに全国から5350人が集まり、全国建設研究・交流集会在開催されました。

【国会大行動】11月3日に「憲法を守れ国会大行動」が開催され、国会周辺に約4万人が集まりました。

【憲法を守れ】11月3日に「憲法を守れ国会大行動」が開催され、国会周辺に約4万人が集まりました。

「我々建設労働者の置かれた状況を訴え、仕事確保の確保を要望しました。その後、場所を日比谷公園大音楽堂・小音楽堂の2つの会場に移動し「賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」が行われました。

各政党の国会議員の挨拶があり、参加者の決意表明では神奈川県連の代表が「過労死事件の起こった新国立競技場駅前宣伝」に参加した。長時間労働を是正し異常な働き方を変えよう」と呼びかけました。

大会決議が提案・採択され、「ガンバロー」三唱し閉会しその後、デモ行進をしました。参加者は全体で約3700人、荒川支部より33人が参加しました。

立憲民主党枝野代表は「国会の中と、皆さんの闘いを向輪として安倍首相の野望を打ち砕こう」と改憲阻止に向けた強い意思を示しました。

会場に詰めかけた4万人が各団体のアピールに割れんばかりの拍手で賛同の意を表しました。

### 11・3憲法を守れ 国会大行動



日比谷公会堂から数寄屋橋へ向けて行進中

【荒川・磯部正三通信員】11月26日から2日間、福島スパリソートハワイアンスに全国から5350人が集まり、全国建設研究・交流集会在開催されました。

【人口減少に  
向けた課題】  
記念講演では奈良女子大学の中山徹教授により、「人口の減少における町づくりと建設産業の在り方」と題して講演がありました。

【地域建設産業の  
発展に向けて】  
今年も年末となり一年を総括するときとなりました。総括とは、「別々のものをまとめ合わせる」ということ。全体を総合して、締めくくることが。また、すべての過程を検討・評価する

### 第24回全国建設研究・交流集會

【オリ・パラ  
現場の実態】  
今年3月に、新国立競技場で発生した過労自殺事件が起きた。月に200時間を超える残業を元請である大成建設が管理、監督できていなかった。

# 地域公演案内

お申し込みは  
ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団  
ホームページへ



新春特選落語会  
「三遊亭小遊三 春風亭小朝 二人会」  
平成30年1月21日(日)  
午前11時開演(30分前開場)  
サンパール荒川 大ホール  
全席指定3,700円  
※未就学児の入場はご遠慮願います。  
※車椅子をご利用の方は、事前にお知らせください。  
※お問い合わせ: 夢空間 TEL03-5785-0380

組合員と同居の親族まで地域公演を  
観劇された方に補助金が出ます。  
2,000円~4,999円の観劇は500円、  
5,000円以上の観劇は1,000円の補助金  
がです。  
観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内  
にチケットの半券を持参し組合事務所へ  
お越しください。

# 消費税10%増税やめろ 世直し雷大行進



昔ながらの宣伝請負人 ちんどんや!

11月19日に「世直し雷大行進」が台東区花川戸公園にて開催されました。集会に先立って、9時40分からオープニングが始まりちんどんマンの演奏が行われ、10時の開会に合わせ田中茂実行委員長の挨拶がありました。続いて、来賓の激励の挨拶として日本共産党の斉藤まりこ都議会議員より「政府は子育てや教育を楯に消費税を10%に増税すると言いますが、増税になれば生活のあらゆる消費に負担がのしかかる。こんなまやか

人間らしく生き、働くことのできる仕事と生活を

【西尾久・小野澤富彦記者】雷大行進は定期的に行われ、東京東部の労働者と中小業者が一体となって、「増税反対」、「全国一律最低賃金の創設」などを掲げて行う集会和パレードです。

この雷大行進は消費税導入を反対し、3つの最低保障の確立を求めて、東京東部7区の労働者と中小零細業者によって30年以上前から取り組まれてきました。憲法25条で保障された、健康で文化的な最低限度の生活、国の社会的使命を求めています。本業だけで生活できる労働環境を実現しましょう。



楽しさと緊張に包まれた会場  
気になる結果は、前回と同じく、5組のカップルが誕生し、会場を沸かせました。全員で記念撮影を行い、私の挨拶で閉会となりました。その後は、2次会へと流れたグループもあったようですが、参加された皆さんの幸せを願っています。

## 恋活Party2017 in 上野

【後継者対策部長 井澤力】11月26日にパセラリゾート上野店にて文京支部との共済で恋活Partyを開きました。司会は文京支部の中島書記が務め、国松後継者対策部長の挨拶でスタートしました。

初めは、それぞれのテーブルでのトークタイムとなりました。まだ緊張気味で固い雰囲気の間もあれば、すでに打ち解け盛り上がりつつあるテーブルも様々でした。フリータイムでは、参加者全員が意中の人と会話を楽しめたと思います。2時間の短い間でしたが、気になる相手を手カードに記入しスタッフへと託し、運命の瞬間を待ちました。

## 荒川区労働組合評議会

【南千住・濱田和男通信員】1月28日サンパール荒川にて代議員48人の参加で荒川区労評第64回定期大会が開催されました。議長には、東京土建荒川区支部の津田常任が選出され議事進行を任せられました。来賓として他の地域の労働組合、中央労金、JAL 争議団などが激励に駆け付けました。

区労評ではフジヒスラップ訴訟など解決していない問題もあり、景気が上向き雇用環境も良くなつたと報道されているが、現実はまだまだ厳しいのが現場の実態です。新役員と来年の運動方針も無事に採択されました。昔、共にたたかっていた仲間とも久しぶりに顔を合わせ、貴重な時間を過ごしました。



津田常任がユーモアで会場を沸かせます

## 荒川区労働組合総連合

【荒川・磯部正三通信員】11月30日に荒川区支部会館の3Fにて、荒川区労働組合総連合の定期大会が開催されました。参加者は5組合から22人の参加となり、この他に来賓3人が駆け付けて下さいました。各加盟労働組合よりそれぞれが抱える課題の報告がありました。都教組関連では生活指導の難しさ、年金者組合からは減らされ続ける年金の問題や最低賃金増額の要求などがありました。東京土建としては公契約条例の制定に向けた取組み、アスベスト対策を荒川区へと要請していく決意が述べられました。公契約条例の制定は、荒川区で働く労働者の賃金確保に欠かせないもので、一刻も早い制定が望まれます。新年度の役員体制は、議長に佐藤幸雄さん(都教組)、副議長に五箇谷日出雄さん(東京土建)、他幹事に11人が選出されました。



ひとくち映画情報

『花咲くころ』

ナナ・エクフティミシュビリ & ジモン・グロス共同監督



CinDiz Film UG, Polare Film LLC, Arizona Productions 2013

1992年、独立直後のグルジア(現ジョージア)を舞台に、一人の少女の成長を描きます。

主人公工力は14歳。首都トビリシで母と姉と暮らしています。父親は服役中。ソ連崩壊に伴う混乱の中で殺人の罪に問われたのです。そのことで男の子からいじめを受けることもありますが、そんな時は一番の親友ナテアがかばってくれるのです。ある日、ナテアはエカに一丁の拳銃を見せま

モノづくりと匠の町 其の117 あらかわ



店主のホセイニさん

ホセイニ・セイエドサイドさんはテヘラン(人口1367万人)で育ち、エンジニアのお父さんの仕事を見ながら育ったので、電気製品や電気機器の組み立てや、触れる事が大好きになり、お父さんが日本製の電機部

品は信頼できると話していた事で、大人になったら日本の国に行こうと決めていたと、話してくれた。テヘランで3番目の大学に入學して学だそうです。1989年に日本語も分からず、憧れの電気の先進国、日本に来て、一番先に学んだのは日本語の勉強でした。約2年から3年かけて、日本語の会話や読み書きを学びました。その後は、NCで加工する仕事をこなし、終わった後や、休日に日本語の勉強を続けました。

父親の背中を見て育つ

信頼できる 美穂さんとの出会い

ペルシャ コンピューター

電気の先進国 日本での挑戦

リサイクルパソコンの販売・修理・サポート

荒川区東日暮里3-28-19 電話03(5850)1171

創業者のホセイニさんは、西アジア・中東のイラン・イスラム共和国の首都テヘランで、6人兄弟の2番目として1964年8月に生まれました。

お父さんがテヘランでエンジニア(電気業)として働く姿を見ながら育ったホセイニさん、自然と興味は電気に向いて、テヘランの電気大学を卒業した。当時、日本のソニーやパナソニックなどの電気メーカーの部品が優秀で、その企業がある日本で仕事をしたい一念で来たそうす。



店構え

そしてホセイニさんは1993年に、語学に興味を持っていてる学生が作っていた国際交流サークルに参加するようになり、そのサークルで、山川美穂(やまかわ みほ)さんとの出会いがありました。山川さんは日本語教師を目指す学生で、同じ荒川区に住んでいたこともあり、お互いの学びが実際に繋がりました。約4年間の交際を経て、1996年にお2人はめでたく結婚されました。

そんな環境の中で奥様の美穂さんと二人で共働きを続けて、現在大学一年生の息子さんの三人で暮らしています。

独立は日暮里から始まる

日本とイランの両国は歴史的に友好国で、現在も日本の自動車や電気製品、重要な石油製品や石油化学製品を輸出しています。結婚後は、荒川区三河島駅近く、バス停の大江(おおさがり)の場所ので2002年に店名ペルシャ コンピューターを起こして、ウインドウズ95・98・2000などの修理や、部品を買って自作のパソコンを作り、販売も手掛けていたそうです。

また、ホセイニさんは、

パソコンの大切なデータが

現在は東日暮里三丁目南町会に店舗を移し、町会の方々にも信頼が厚く、防火部を担当して頼られているそうです。

現在の店舗で、コンピューターの修理や、間違ってしまったデータや、消してしまったデータを復活させる難しい仕事もこなして、持ち込んだお客様から感謝されています。低価格での対応が口コミで広がり、リピーターも増えて、ご夫婦はいそがしい毎日をおくっています。

取材中に出して頂いたイラン産の紅茶と、ピスタチオの美味しさに驚きました。そして、帰り際にそつと出されたお土産に、お二人の心の暖かさを感じました。

仲間の横顔



浅野 由樹さん(日暮里2分会)

今回は、荒川支部の青年部長を務める、浅野由樹さんにお話を伺いました。



原水爆禁止世界大会 長崎にて

ここで具体的な活動内容を聞き、異なる職種の仲間とともに楽しいイベントを行い、交流を深めたことでもその時の仲間達と付き合っているそうです。私もそんな青年部活動を楽しみたいと感じました。程なくして、原水爆禁止世界大会というイベントに誘われ参加しました。長崎では原爆投下直後の町や被爆者の写真を見たり、被爆者の方の話を聞いて、当時悩んでいたことも吹っ飛ばすほど、戦争の怖さを思い知るとともに、平和の大切さを痛感しました。組合に入っていないければこんな貴重な経験をすることは無かったと思います。東京に戻ってからは、仲間づくりが始まりました。友人や後輩に声を掛け少しづつ仲間が増え、カートで銀座を走ったり、BBQやボルダリングもやりました。そんな仲間も、仕事が変わり組合を辞めてしまったり、増えたり減ったりを繰り返してありますが、青年組合員のために有意義な活動を目指して、活気ある青年部を目指します。す」としつかり、ご自身の考えをお話し下さいました。荒川支部の未来を担う貴重な人材です。取材「荒川・並木義男記者